

代表者 笠原定次郎

資本金 公株五十万圓拂込約貳万五千円

事業 貨物運輸

企業系統 十三

使用労働者 男社夫四十一名 社夫十二名

労働者側

労働参加労働者 男社夫四十一名

応援 日本運輸労働組合（全労協）

労働参加労働者中組合参加者 全労

発生時 五月二十八日

発生原因

貨物減少ニ加フルニ季節的影響ニヨリ事業収益セル爲ノ以月
以降既ニ社夫貸越金八百余円ニ上リ其ノ他ヲ合シテ三百余円ノ積
欠ノ生レ事業ノ継続困難トナリタル爲メ六月一日ヨリ「運賃平均一
割値下ケ及社夫仕込金ヲ減額申シ渡シタルニ因ル

一、要項事項並ニ交渉状況

申渡シテ受ケ社夫一月八日振込ノ上ニ応嘆願ニ決シ五月二十八日午後
一時日本運輸労働組合大懇談会社夫代表日暮渡比呂分二名社務
役員代鉄之助分一名ハ会社ヲ訪ヒテ取締役員笠原定次郎ト会見シ
前記(一)ノ嘆願書ヲ提出別記(二)ノ如ク回答ヲ受ケタリ仍チ五月二十九日
午後三時ヨリ会社事務所ニ於テ同一ノ懇談会ニテ労働組合見レ双方別記
(三)ノ譲歩案ヲ提出セルカ進展スル所ナクニテ交渉ヲ打ち切レリ

一、経過

(一)労働者側

値下ケ及仕込金減額ハ生活持ノ厚減ナリトト絶対反社多鳴ハ会社ノ懇談
如何ニヨリテハ横浜在泊中ノ社船十七隻ヲ完全都東京ニ回航シ抗爭
ニ決シ新聞間ニ於テ対策考究中

目下 東京在泊船 船七隻（月赤鉄労働）

横浜在泊船 船八隻（神奈川山内）

五隻（神奈川船見）

二隻（千葉県船後富士製紙）